



国際ロータリー第2800地区

鶴岡ロータリークラブ

超我の奉仕

第2296・2297回 例会会報

平成17年12月13日(火)・20日(火) 雪(本年度 第22・23回)

会長報告

加藤 功

12月は家族月間です。ロータリーでいう「家族」、「ロータリーファミリー」とは、どのようなものでしょうか。ロータリアンは「家族月間」をどのように過ごしたらよいでしょうか。これらの問い合わせについて『ロータリーの友』12.2004.VOL.52.No12.14～15pp「ロータリーファミリー(Family of Rotary)」のテーマで記載しています。その要点を紹介すると次ぎのとおりです。

まず、ロータリーファミリーとは、一般的に「家族」というと、両親、子供、孫といった身近な自分の家の「家族」を思い浮かべる。また個人企業では自分の会社の従業員を指すかもしれません。

けれども、「ロータリーファミリー(Family of Rotary)」は、もっと範囲が広く度量の大きいものです。自分のクラブの会員、元会員などのすべてのロータリアンとその配偶者をはじめとする家族、インター・アクター・アクトー、ローター・アクトー、青少年交換学生やロータリー財團国際親善奨学生などの若い人達、ロータリー地域社会共同隊(RCC)のメンバーなど、ロータリーとかかわりのある、あらゆる人々を「ロータリーファミリー」として家族概念に包括します。

次に、家族月間は2003-04年度ジョナサン・マジアベRI会長のとき、RI理事会は「マジアベ会長が家族の重要性を主眼にしたことを称え、理事会は12月を「家族月間」と提案し、2月の第2週の「家族週間」を廃止したことによっている。

また、家族月間の過ごし方として、「ロータリーファミリー」に対して温かい心づかいを示す月間であります。自分一人ではなく、周りの人に声をかけ、家族と共に奉仕活動や親睦活動に参加しましょう、会員増強の狙いも含んでいます。

さらに、具体的に実行するには、全ての地区やクラブに「ロータリーファミリー委員会」をつくることを要請しています。RI2800地区(山形)にはクラブ

奉仕委員会に家族小委員会をもうけて活躍しています。鶴岡ロータリー・クラブでは、設置していませんが、親睦委員会が主体になって多様な奉仕活動事業を行っています。1つは、年6回にわたって例会に「ロータリーファミリー」の参加をえた活動事業を企画・実行しています。すなわち、だだちゃ豆家族例会(8月)、クリスマス家族例会(12月)、寒鰐汁例会(1月)、蕎麦打ち例会(3月)、黒豚を楽しむ会(4月)そして孟家汁例会であります。2つは、会員の誕生日、奥様誕生日や結婚祝いに商品券などを差し上げています。3つには、インター・ローター・アクター、商工会議所青年部の人達と一緒にになって海岸清掃などを行いました。尚さらに広げれば、「人類はひとつの大きな家族一全ての人間、すべての国民を含むひとつの大きな家族です。全家族の平和と幸福がなければ、個人の平和と幸福はありません」とも言われています。

さて、本日は、家族月間のなかでの「クリスマス家族例会」です。ご家族をはじめ、ローター・アクターの諸君など、会員の皆様と共に多数のご参加を得て例会を開くことができました。大変喜ばしい限りです。また親睦委員会の特別の企画として先の演奏会が大変好評であったことから今回もご披露して頂くことができました。演奏者の方々に厚くお礼を申し上げます。

なおまた、クリスマスについては皆様には、さまざまな受け止め方があると思います。私としては、



車が動いていない時は

ストップ！アイドリング

ただ一言、「奉仕の機会として例会を広めること」—「ロータリー綱領第1」に意義を見出して頂ければ大変有り難い事と思っています。



■ゲストスピーチ 新裁判員制度について

山形県地方検察庁 企画調査課長 澤田 幸春 氏

私は青森の出身で吉幾三と同郷です。小中同じ学校で、私が野球部、彼は棒高跳びをしておりました。

さて、新しい裁判員制度を広報する上でロータリークラブの方々にお話し、皆様から職場の方々にお伝え頂ければありがたいと言うことでお邪魔致しました。なお、詳しいことはお配りしたパンフレットに詳しく載っていますので参考にして頂ければと思いますし、お声をかけて頂ければ会社にお邪魔してお話しさせていただきます。連絡先もパンフレットに載っておりますのでよろしくお願ひします。

本日は当庁で制作した新裁判員制度のビデオをご覧いただきます。分かりやすくまとめた内容です。新制度の概要をご理解いただければ幸いです。

職場体験学習協力のお礼

山形県立山添高等学校

校長 菊池 清氏

本日は貴重な時間を割いていただきありがとうございました。御礼と御挨拶に参上いたしました。10月5日～7日までのインターンシップでは、大変お世話になりました。鶴岡4ロータリーから34事業所の協力を頂き、鶴岡クラブさんからは6社11名がお世話になりました。現在当校の就職内定率は75%となっております。これからもよろしくお願ひいたします。

山形県立山添高等学校

二年 菅原さん



職場体験ではいろいろお世話をになりました。この体験で、私は社会の厳しさを知ることが出来ました。寛明堂さんで実習をさせていただきました。皆さんとても明るく、親切に指導してくださいました。清掃とフィルムのカットをやらせていただきましたが、丁寧にやると時間がかかり難しいと思いました。最終日には鶴岡公園で写真撮影もさせて頂きました。最後に社長さんからこの実習で私の足りなかつたことを指摘していただきました。それは、はっきり返事をするということでした。その他の事はしっかりやっていたと言われ嬉しかったです。とても収穫の多い三日間でした。ありがとうございました。

委員会報告

●出席委員会

委員長 阿蘇司朗

12/13(火) 分

本日の出席	前々回の出席
会員数 47人	出席率 70.45%
出席数 27人	修正出席数 36人
出席率 61.36%	確定出席率 81.82%

●メークアップされた方 (30名: 氏名は省略)

12/20(火) 分

本日の出席	前々回の出席
会員数 47人	出席率 70.45%
出席数 26人	修正出席数 32人
出席率 59.09%	確定出席率 72.73%

●メークアップされた方

藤川享胤君・加藤 功君・迎田 健君
真島吉也君・富樫松夫君・佐藤友行君

●ゲスト

鶴岡ローターアクト

佐藤志乃さん 石川匡志君 佐藤雄一君
石塚聖子さん 佐藤佳奈子さん

スマイル

佐藤友行君 今朝の山新に写真と記事が載っていました。暴力追放功労賞を検察庁長官よりいただきました。

塚原初男君 12月6日、国際奉仕5委員会合同会議が開かれ、パストガバナー、地区委員をお迎えして熱心な話し合いによる国際奉仕理解を共有できました。また、和やかな懇親を深めることができました。ご出席の皆様に感謝して。